

令和6年度人手不足問題対策にかかる施策展開

昨年度開催した「人手不足問題対策会議」での議論を踏まえ、多様な人材の活躍促進、若者・Z世代等の県内就職・定着促進を図る施策を展開

現状・課題

多様な人材の活躍促進

- ✓ 自由で柔軟な働き方へのニーズの高まり
- ✓ 人手不足下で潜在的な労働力の発掘が必要

若者の経済的負担の軽減・企業の人材確保・若者・女性に選ばれる企業の拡大

- ✓ 若者の経済的負担のさらなる軽減、転職・Uターン人材の確保方策が必要

外国人材や学生の就職・定着促進

- ✓ 増加する外国人労働者が安心して企業選択できる仕組みが必要
- ✓ 学生の県内就職をさらに促進することが必要

令和6年度の取組

① 兵庫県公式の単発お仕事探し マッチングシステムの開設

② 奨学金返済支援制度の拡充

- ✓ 対象年齢の緩和（30歳未満→40歳未満）
- ✓ 経営や雇用改善、社会貢献等が認められる企業等における補助期間を延長（5年→最大17年）

③ 令和6年度「人手不足問題対策会議」 の開催

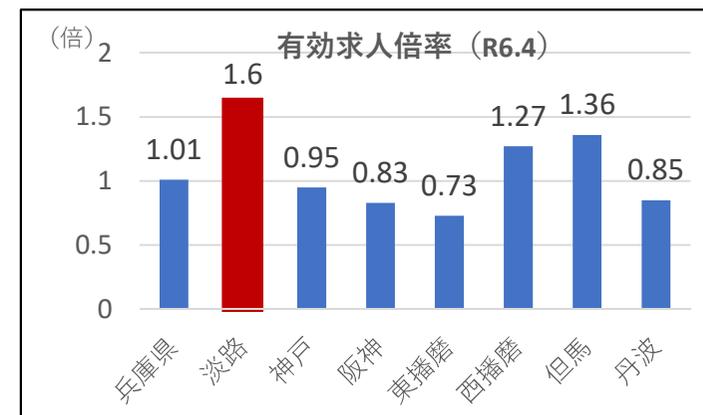
① 兵庫県公式の単発お仕事探し、マッチングシステムの開設

- ・女性や高齢者など多様な人材の活躍促進、県内中小企業の人材確保を図るため、淡路地域でモデル事業として、マッチングシステム「淡路島マッチボックス」を開設。
- ・行政が信用を補完することで、安全・安心なシステムとして、求人・求職者の利用を促す。

(1) 淡路地域の現状

- 急激な人口減少と少子高齢化が進み人材不足が深刻、有効求人倍率が県内最高
- 特にコロナ禍前を上回る観光客数の回復に伴いサービス職業（宿泊業等）の人手不足が著しい

※サービス職業有効求人倍率：4.38倍（R6.4月原数値）



(2) システムの概要

運営主体：兵庫県（淡路県民局）

委託先：(株)Matchbox Technologies（マッチボックステクノロジーズ）

マッチング開始：令和6年7月1日～

事前登録：URL <https://matchbox.jp/hyogo/awajishima>

（企業）登録企業募集中 ※9月30日まで採用手数料（給与の19%）が無料

（求職者）サービス開始等をご案内する事前登録を受付中（メールアドレスのみ登録）



(3) 兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催（システム活用企業の掘り起し）

- ・開催場所：淡路地域2回、神戸市内1回を予定（日程が決まり次第、県HPで案内）
- ・内容（案）：企業向けに兼業・副業・スキマ時間の人材活用についての事例紹介、個別相談等
- ・参加企業：50～100社予定

(参考) 淡路島マッチボックス画面イメージ

【ホーム画面】



仕事を探す場合はこちら

新規の会員登録の場合は、こちらから必要事項を登録

自分らしくはたらいて、元気ある淡路島を一緒につくろう



淡路島マッチボックスとは

1日単位・短時間から柔軟にはたらせる淡路島地域の求人をたくさん掲載中！面接／履歴書不要、すぐお給料がもらえて便利。空いた時間や副業にぴったり！



満16歳未満で中学卒業年度の3月31日を終了していない方はご利用いただけません。満18歳未満の方は、保護者の同意が必要です。高校生の方は事前に必ず校則をご確認の上、ご登録ください。

「淡路島マッチボックス」を利用するには、必ずこのWEBサイトから会員登録してください。
※一時的に「マッチボックス」の会員登録をWEBサイトやアプリからおこなっても、「淡路島マッチボックス」の会員にはなりません。



【単発バイト】
単日、短時間の勤務を希望の地域、日時で選択可能。

【体験就業】
長期雇用の仕事を前提にお試しとして勤務するもの。

地域、日時、職種、条件・待遇などで絞り込み可能



【求人検索画面】参考：他自治体マッチボックス

サイト内から淡路島内の企業の求人に直接応募可能

② 奨学金返済支援事業補助金の申請状況等

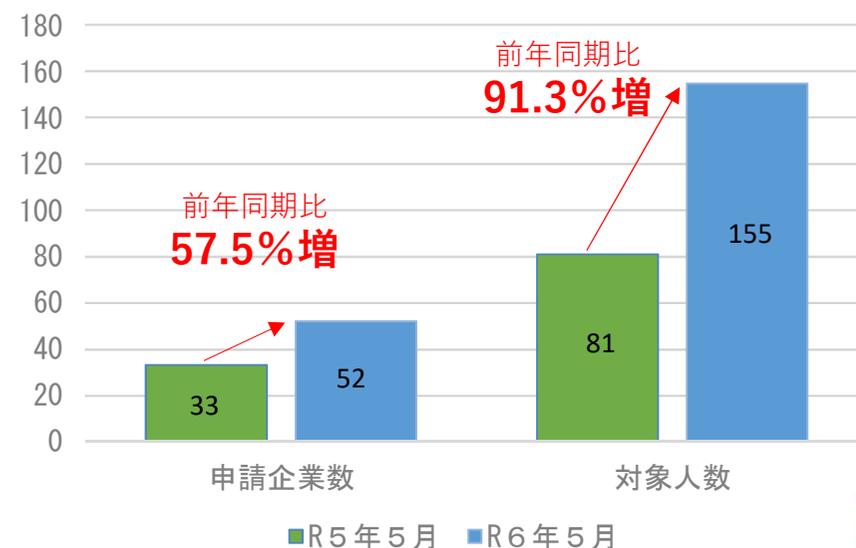
(1) 申請状況 (R6.5末時点)

申請企業数 **52**社 (前年同期比 **57.5%**増)

申請者数 **155**人 (前年同期比 **91.3%**増)

- ・補助期間の拡大 (10年・17年) に適合する企業は 8社
- ・30歳以上の申請者は 11人
- ・新制度の利用にあたっては、就業規則の改定が必要。
今後改定が進むことや各種認証制度の取得が増え、申請件数は増加する見通し

(社・人)



(2) 相談件数等

相談件数 **108**件 (令和6年2月～5月末)

| 分類 | 主な内容 |
|----------------------------|------------------------|
| 新規・拡充にかかる相談 87 件 | 制度に参加したい。手続き方法について |
| | 制度の詳細について |
| うち拡充に関する相談 15 件 | SDGs等、認証制度の内容について |
| | 支援期間を延長する際、社内規程の変更は必要か |
| その他 21 件 | 実績報告について |
| | 対象となる奨学金は？ |

(3) 電子申請への対応

- ・年度内に電子申請受付を開始予定
- ・電子申請が困難な事業主にも対応できるよう、現行通り紙媒体での受付も継続予定

【参考】 R5年度の状況

- ・制度導入企業数 273社
- ・R5利用企業数 202社
- ・R5利用者数 837人

③ 令和6年度「人手不足問題対策会議」の開催

雇用の創出・安定に向けた新規施策等の検討、社会経済情勢や現場の課題に即した施策に結びつく、踏み込んだ議論を行う「人手不足問題対策会議」を開催

(1) 令和6年度の検討テーマ

| テーマ | 検討分野 |
|-----------------|-----------------|
| 人材に選ばれる企業づくり | 外国人の就職・定着促進 |
| | 学生の県内就職促進 |
| 兵庫産業の未来を担う人材づくり | 理工系・デジタル人材の育成確保 |

(2) 第1回会議概要

日時 令和6年6月27日（木）10：00～12：00

場所 兵庫県庁第2号館5階 庁議室

主な議題 人手不足問題に対する課題整理と取組方向性の検討 等

構成員 学識者、産業・雇用団体代表者、企業人等

(3) スケジュール

| | 6月27日 | 7月頃 | 12月頃 | 1月頃 |
|----|-------------|-------------|-----------|-----------------------|
| 会議 | 第1回 | 第2回(個別ヒア) | 第3回 | 第4回 |
| 内容 | 課題整理と取組方向性① | 課題整理と取組方向性② | 施策素案の意見交換 | 議論総括 新規拡充施策案のとりまとめ |

参考：令和6年度「人手不足問題対策会議」構成員名簿

(敬称略・五十音順)

| | 氏名 | 団体・役職等 |
|-------------|--------|--------------------------|
| 構成員 (7人) | 伊藤 敦 | 株式会社水登社総務室長 |
| | 國井 総一郎 | 神戸商工会議所副会頭 (株式会社ノーリツ相談役) |
| | 那須 健 | 日本労働組合総連合会兵庫県連合会事務局長 |
| | 西村 総一郎 | 株式会社西村屋代表取締役社長 |
| | 服部 博明 | 株式会社みなと銀行取締役会長 |
| | 藤嶋 純子 | 株式会社フジ・データ・システム代表取締役 |
| | 横山 由紀子 | 兵庫県立大学国際商経学部教授 |

※ 第1回会議 ゲストスピーカー

澤田 洋明 サワダ精密株式会社代表取締役社長

武田 佳久 甲南大学全学教育推進機構 全学共通教育センター教授